

事業所名

CUきつず平野西

支援プログラム

作成日

2024年

11月

1日

法人（事業所）理念	お子様の「心」の成長を大切に、スタッフ全員がお子様と向き合い楽しみながら学び合うことで、お子様が安心して成長できる環境を提供する		
支援方針	・お子様一人一人に合った関わりをし、課題を提供することで、お子様自身が持つ力が発揮できるようにサポートする ・お子様の気持ちや挑戦を見逃さないようにサポートする ・褒めることを重視し、達成感や自己肯定感が伸びるように働きかける		
営業時間	平日 10時 0分から 18時 0分まで 土曜日・祝日 9時 0分から 17時 0分まで	送迎実施の有無	あり
支援内容			
本人支援	健康・生活	・スケジュール：事業所の流れを提示し、プログラム、遊び等見通しをたてて活動に参加し、行動の切り替えに繋がるように働きかける ・おやつ：予算内に食べたいお菓子を選択し、お金の計算の力を伸ばしたり、気持ちの融通をつける経験をする	
	運動・感覚	・感覚統合：感覚マットや感触グッズ（粘土、スライム等）を使用して、手や足から受け入れられる感覚を高め、ボディイメージや全身の運動の能力の向上に繋げる ・サーキット：跳び、跨ぐ、潜るといった道具に合わせて様々な姿勢を作る経験を積み、ボディイメージや全身の運動の能力の向上に繋げる	
	認知・行動	・ビジョントレーニング：跳躍性眼球運動、追従性眼球運動、追視・注視等の力を伸ばし、板書や音読といった学習の力や着席の姿勢に繋げる ・構成課題：パズルやブロック等、モデルを見る力や模倣の力、試行錯誤の力、イメージする力、全体、細部への注目や目と手の協応が向上するように働きかける	
	言語コミュニケーション	・他者に伝えたい気持ち、自発的な発信、共感の気持ちといったコミュニケーションのベース形成を実施する ・理解できることば、表出できることばを増やす ・一方的に伝えるのみではなく、他者の意見を聴く、質問-応答といった会話のルールを知る	
	人間関係社会性	・SST（ソーシャルスキルトレーニング）：「気持ちの理解、表出」、「気持ちのコントロール（気持ちの段階表）」、「勝敗の理解」、「こんな時、どうするの？（対処方法を上げる）」といったプログラムを通して、自由遊びの中で順番の理解、玩具の貸し借りといった方法で社会性を高める	
家族支援	保護者様の必要に応じて、相談事がある場合随時面談の時間を設ける、気になることがあればLINEや電話、また送迎の際に伝えてもらえる環境を作る	移行支援	新しい環境に向けて保護者様のニーズに合わせて移行先に情報提供を実施する
地域支援・地域連携	送迎時の園や小学校とのやりとりの他に、必要に応じて情報共有を実施する	職員の質の向上	日々療育の振り返りの時間を設けたり、定期的に研修を実施する
主な行事等	外出訓練、誕生日会、季節ごとのイベント（例：節分会、ひなまつり会、クリスマス会、祭り）、クッキング		